



令和6年1月31日

今月は立春を迎え、暦の上では春になりますが、一年で一番寒い時期になります。いつ大雪が降るか心配する大人とは反対に「ゆきふるかなあ」と雪遊びができる日を心待ちにしているこどもたちです。冬ならではの遊びを思う存分に味わいながら、今月も元気に過ごしていきたいと思えます。

今年度も残すところあと2ヶ月。保護者の皆様と連携を密に取り合いながら、進級や就学に向けての期待や不安な気持ちを受け止め、一人一人のお子さんに丁寧に関わっていききたいと思います。

2月15日(木)に全クラス対象のお店屋さんごっこを予定しています。感染症には十分に気を付けながら、異年齢児交流を楽しみたいと思えます。

買った品物を入れる紙袋(A4サイズ程度)に大きく名前を記入して頂き  
**2月8日(木)までに**  
 お持ち下さい。

## 2月の行事予定



- 2日(金) 豆まき誕生会
- 6日(火) まなびタイム(ぞう組)
- 7日(水) 体操教室 (くま組・ぞう組・きりん組)
- 8日(木) まなびタイム(きりん組)  
パフェ作り(くま組・ぞう組・きりん組)
- 9日(金) そりすべり(きりん組)
- 14日(水) 避難訓練
- 15日(木) お店屋さんごっこ
- 16日(金) 科学(きりん組)
- 21日(水) 体操教室 (くま組・ぞう組・きりん組)
- 22日(木) まなびタイム(きりん組)
- 27日(火) お別れ遠足(きりん組)
- 29日(木) 科学(ぞう組)



\* \* \* \* \*

### 卒園式について

きりん組の卒園式を3月16日(土)に予定しています。式には在園児の代表としてぞう組のこども達に列席してもらい、きりん組のこどもたちを皆で温かく送りたいと思えます。詳細は後日配布する「卒園式のご案内」をご覧ください。



## 3月の行事予定

- 1日(金) ひな祭り誕生会
- 5日(火) まなびタイム(ぞう組)
- 6日(水) 体操教室 (くま組・ぞう組・きりん組)
- 7日(木) まなびタイム(きりん組)
- 8日(金) 食育クッキー作り (きりん組) / 避難訓練
- 12日(火) お別れ会
- 16日(土) 卒園式
- 26日(火) 修了式



- 2月より月に1回、4歳児クラスのまなびタイムを行ないません。来年度への期待を持って参加が出来るようにしていきたいと思えます。
- きりん組は3月8日に『クッキー作り』があります。3月1日(金)までにエプロンと三角巾のご用意をお願いします。
- 夕方の駐車場が混み合う時間帯は園内の滞在時間を出来る限り短くして頂き、スムーズな降園のご協力をお願いします。又、玄関から駐車場に出る際にお子さんが先に飛び出す姿が見られています。大変危険ですので必ずお子さんと手を繋いで頂きますようご協力をお願い致します。
- 悪天候時は玄関入り口におしらせを掲示しますので、ぞう組下駄箱横にあるマットを靴置き場としてご利用下さい。通常時は各クラスの下駄箱に靴又はブーツを置いて頂きますようご協力をお願い致します。



# 0歳児 くみ

●保育教諭の温かい見守りの下、食事や排泄等、簡単な身の回りの事を自分でしようとする。

**健康な心と体** 保育教諭の見守りや援助の下、靴下やズボンの着脱など身の回りの事を自分でしてみようとする気持ちが育っています。



自分で出来ることが増え、身の回りの事を喜んで行おうとする意欲が出てきました。保育教諭がたくさん褒めることで『じぶんでできた！』『できてうれしい！』という達成感に繋がっています。

●保育教諭の仲立ちの下、子ども同士の関わりを楽しむ。

かんぱーい★



**協同性・言葉による伝え合い** 「はい、どうぞ」と言って友達の口元に食材を持っていき、食べる真似をしたり、「かして」のやりとりをすることで友達との関わりを持つ楽しさを味わえるようにしています。

# 1歳児 くみ

●保育教諭に手伝ってもらいながら、身の回りのことを自分で行おうとし、自分で出来た喜びを味わう。

**自立心** どうしたら上手にできるかな？こうしたら上手にできるかな？と考えたり、工夫する姿を温かく見守る中で身の回りのことを『自分で』行う気持ちを育てています。



ズボンや靴下などは座って履くと上手に履けることに気が付き自分でしてみようとする姿があります。難しい所はさりげなく援助することで達成感に繋がっています。

●雪や氷など自然に触れながら、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

**健康な体と心** 寒い中でも戸外にでることを喜び、元気に遊ぶ姿が見られています。「つめた〜い！」と言いながらも雪に触れたり、体を動かして戸外で遊ぶことで寒さに負けない体作りに努めています。



# 2歳児 くみ

●ごっこ遊びや集団遊びをする中で保育教諭や友達と言葉のやり取りをしたり、関わりを深めて楽しむ。

**協同性** 保育教諭の仲立ちの下、簡単な集団遊びを楽しむ、少しずつ『協力する気持ち』を育てています。



むっくりくまさんや椅子取りゲームなどの簡単な集団遊びを楽しめるようになってきています。小さなグループでの遊びから、徐々にクラス全体で楽しめるような遊びを楽しめるようにしています。

**言葉による伝え合い** 遊びの中で相手に分かるように伝えようしたり、相手の気持ちを理解しようとする気持ちが芽生え始めています。遊びを通してさまざまな言葉に触れる機会を作り、豊かな言葉や表現を身に付けられるようにしています。

